

トキ 野生復帰にむけて

111



トキ野生復帰Q&A

◎ 自然界に放鳥されたトキは、現在何羽いますか？

▲ 佐渡島内では95羽、富山県黒部市周辺で1羽、最近になって、昨年9月に放鳥したメス1羽が新潟市内の水田で確認されています。

◎ トキ野生復帰の目標は、60羽のトキを定着させると聞いたことがありますが、現在島内に95羽いるということは、目標が達成されたということですか？

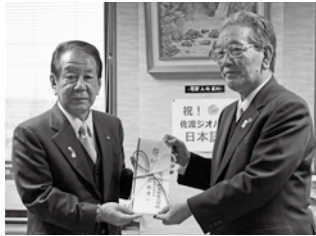
▲ 自然界にいるトキの数は目標の60羽を超えています。現状として1年後の生存率が6割程度です。100羽いても1年後には60羽程度まで減っていきます。逆にふ化・巣立ちの羽数は、一昨年が8羽、昨年が4羽となっています。つまり自然界において減っていく羽数以上にふ化・巣立ちの羽数がなければ、再び絶滅の危機にさらされることとなります。したがって、自然界で安定的な繁殖が確認できるようにする必要があります。目標が達成できたということになります。それまでは放鳥、モニタリングを続けるとともに、わたしたちも自然豊かな佐渡の環境を守っていかねばなりません。

ご寄付ありがとうございました

株式会社佐渡汽船運輸様は、平成21年から「トキ応援宅配」の売上の一部を毎年寄付され、今回で寄付総額が100万円を超えました。

この宅配便を通じてトキの野生復帰を応援いただくとともに、佐渡の特産品である佐渡米やおけさ柿を日本の各地に届けることで佐渡の宣伝にも一役買っていただいています。

ご芳志は、トキの野生復帰やトキの生息環境の整備に使わせていただきます。ありがとうございました。



トキの情報をお寄せください

トキを見かけたらトキ交流会館（フリーダイヤル0120-980-551）へお気軽に情報をお寄せください。

市民の皆さまからいただいた情報が重要なデータとなりますので、ご協力をお願いします。

◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係（トキ交流会館内）

地域おこし協力隊の活動を紹介します



わたなべ たくま 琢磨さん

配置地区 小倉地区
配置時期 平成25年1月21日着任
同年4月から小倉で活動開始

出身地 新潟県北蒲原郡聖籠町

佐渡市・配置地区の印象

佐渡に来る前の印象は、海岸から見える海の向こうにある近いけど遠い島という印象でした。

住んでみると、そこまで新潟市まで距離があるわけでもありませんし、生活も特に変わったと感じません。なにより、お世話になっていいる地域の方々によくしてもらい、大変感謝しています。

配置地区（小倉地区）での活動

まずは、地区内のお家を訪問させていただき、顔を覚えてもらうことから始めました。

その中で地区の行事やお祭りなどに参加させていただきました。

小倉地区には小倉千枚田があります。そこを管理している管理組合の人たちと一緒に作業をしました。

千枚田の作業は、1年を通して関わらせていただきましたが、日々の水管理や畦の草刈りなどがこんなにも大変な作業だと知りました。ですが、農業未経験の私にとって一つの作業はどれも魅力的でした。

今後の抱負

小倉地区で活動を始めてから1年が過ぎようとしています。もっと地域のみなさんに関わる活動ができるのではないかと日々考えながら活動していきたいと思えますし、お手伝いできることがあれば協力していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

◆市役所地域振興課地域振興係
☎63-4152